



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2024 8



7月5日兵庫県民会館において、「第102回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会」が開催されました。

県内の生協・農協(JA)・漁協(JF)・森林組合(JForest)の組合員や役員と職員をはじめ、223人がつどいました。また、小林祐梨子氏(写真下)が「健康的な食生活～アスリートの経験から～」と題して記念講演を行いました。(関連ページP.3)



# 国際協同組合デー・兵庫協同組合連絡協議会 兵庫JCC宣言

7月5日、兵庫県民会館 けんみんホールにおいて、「協同の力で未来を拓く」をテーマに、「第102回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会」を開催しました。兵庫県、神戸市をはじめ多くのご来賓の皆様や、兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）を組織する生協、農協、漁協、森林組合の主催者団体の役職員、組合員など、223人が参加しました。



兵庫県  
片山 安孝 副知事



挨拶する 岩山 利久  
兵庫県生活協同組合連合会  
会長理事



一般社団法人  
日本協同組合連携機構  
伊藤 治郎 常務理事



神戸市  
保科 暁子  
地域協働局副局長



司会  
兵庫県農業協同組合中央会  
大塚 奈々美 さん



兵庫六甲 JA 女性協議会  
山田 静子 会長

世界の協同組合に携わる人々が、平和とよりよい生活を築くために運動の前進を誓い合う「国際協同組合デー」は、毎年7月の第1土曜日と定められており、兵庫県では、この日を受けて、毎年7月に開催しています。また同日には、第41回兵庫JCC委員会が併せて開催され、加盟する各協同組合（連合会）のトップが参加。活動報告および年度方針の確認、意見交換などを行いました。

最後に、兵庫六甲JA女性協議会会長 山田静子様「協同組合の担ってきた役割と価値を

積極的に発信することで、新たなつながりを創り、そのつながりを活かす取り組みへと発展させることを目指します。『協同の力で未来を拓く』をスローガンに、更なる協同に向けて一層努力していきましょう」と、第102回 国際協同組合デー・兵庫JCC宣言」を力強く読み上げ、満場一致で採択されました。

第二部の記念講演では、元陸上選手・スポーツコメンテーターの小林祐梨子氏を迎え、「健康的な食生活〜アスリートの経験から〜」と題して記念講演。地元の食材を使った食生活についてや、スポーツを通じた心理面での健康維持など、笑いも交えながら講演をいただきました。

## 第102回国際協同組合デー・兵庫県記念大会 兵庫JCC宣言

本年、1月1日に発生した令和6年能登半島地震から半年が経過しました。私たちは、発生から30年を迎える、阪神淡路大震災からの復興への歩みの中で培った協同組合どうしの連携を活かし、被災者の方々に対する支援にいち早く取り組み、現在も活動を続けています。被災された地域の復興を祈りつつ、これからも協同組合の心と力を合わせて寄り添い続けてまいります。

また、地域のくらしに目を向けると、世界各地で発生している異常気象の影響や、頻発する紛争と長引く戦争などにより、食料・資材・エネルギーの価格が高騰し続けています。その結果、農林漁業者の経営は悪化し、消費者の日々の生活への不安が増してきています。

このように、大きな災害や社会情勢の変化によって、弱い立場の人々のくらしが脅かされる中、国連は来たる2025年を、2012年に続き2度目の「国際協同組合年」とすることを宣言しました。

私たちは、地域に根差す協同組合どうしのパートナーシップを通して、兵庫県に住む人と人、生産と消費、事業とくらしを結び、県民の平和で安全・安心なくらしの実現に向けて歩んできました。そして、来たる2度目の「国際協同組合年」に向けて、協同組合の担ってきた役割と価値を積極的に発信することで、新たなつながりを創り、そのつながりを活かす取り組みへと発展させることを目指します。

本日、第102回国際協同組合デーの開催にあたり、生協、農協、漁協、森林組合など兵庫県内の協同組合に集う私たちは、「協同の力で未来を拓く」をスローガンに、更なる協同に向けて一層努力していくことをここに宣言します。

2024年7月5日

兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）



「第41回兵庫JCC委員会」が開催されました

兵庫JCC =  
兵庫県協同組合連絡協議会とは  
【Hyogo-ken Joint Committee of Co-operatives】

兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）は、兵庫県内の生協、JA（農協）、JF（漁連）、JForest（森林組合）の相互交流と連携を目的に、1984年7月の第62回国際協同組合デーを機に設立。

## 「第1回組合員の参加を考える研究会」開催

7月23日兵庫県民会館にて、2024年度第1回「組合員の参加を考える研究会」を開催し、購買生協、医療生協から計6人が参加しました。

昨年度から始まった研究会で、今年度のキックオフとして、研究会のねらいや昨年の振り返り、賀川豊彦の自伝的小説の映画『死線を越えて（ダイジェスト版）』を視聴して、生協の役割について考察しました。その後、グループで組合員と職員が協働する場面で大切にしていることについてなど、意見交換をしました。

### 意見交換の内容や感想

- 生活協同組合を端的に表すなら「子どもの未来のために活動する」ところ
- 万人に対して平等であることが大きな特徴だと思う
- 賀川の映画を見て、組合員の関わり方を改めて考える機会になった
- 組合員と職員が協働する場では、組合員のやりたいことを大切にしている
- 組合員主体で活動ができるような後押しを意識している



## 第1回近畿地区 生協府連協議会

7月19日近畿ろうきん肥後橋にて、2024年度第1回近畿地区生協府連協議会が開催されました。近畿地区の7府県の生協連ほか、日本生協連関西地連、消費者支援機構関西、近畿労働金庫が参加し、各団体から報告がありました。また6月に各生協連で開催された総会について、その内容や実出席率などについて活発に意見交換がされました。



## コア100 賀川例会

7月17日コア100賀川例会が兵庫県民会館で開催されました。

コア100賀川では2009年の賀川豊彦献身100年を機に集まった関係団体・関係者が定期的に意見交換や交流を行っています。

今回は、兵庫県漁業組合連合会、生活協同組合コープこうべ、共栄火災海上保険から最近の事業・活動の報告があり、兵庫県生活協同組合連合会から「2023年度の取り組み」として各分野の取り組みや、協同組合同士が連携した「虹の仲間づくりカレッジ」などの報告などをしました。

また、賀川記念館の田中重至参事より、賀川豊彦の誕生日が7月10日であることにちなみ、誕生から救貧活動に自らを捧げるまでの歩みを、調査研究結果も踏まえて報告いただきました。



### 兵庫県生活協同組合連合会より ～事務局人事異動あいさつ～

#### ●離任のご挨拶

吉本 晴子

時代をこえて私たちの心に生き続けている賀川豊彦の思想に感銘を受け、それを実現したい思いで協同組合に就職しました。兵庫県生協連合会では、その想いを皆さまの力を借りながら一步一步前に進めることができました。たくさんの方との協働に携われて、皆さまに感謝しています。

コープこうべに帰任し、また新鮮な気持ちです。皆さまとのご縁がさらに広がって、組合員のための活動につながっていくことにこれからも夢中になりたいと思っています。

3年間本当にありがとうございました。皆さまのご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げます。



#### ●着任のご挨拶

権藤 茜

この度コープこうべより着任いたしました権藤茜と申します。

これまで、コープこうべの宅配担当、シンガポールの生協への出向研修、人事、地域活動に携わってきました。これまでの業務の中で、人と人がつながりうまれる「協同の力」に日々感銘を受けていました。今回このような場所で仕事をさせていただけること、改めて感謝し、一層精進していきたいと思っています。不慣れでご迷惑をおかけすることもあるかと存じます。会員生協の皆様のお役立ちができるよう、日々努力を重ねてまいります。ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



# 協同組合のかけ橋

JF

## JF 兵庫漁連

### ガザミふやそう会 会員募集 !!

「ガザミふやそう会」は、昭和61年にガザミ資源の維持増大を図ることを目的に設立され、今年で38年目の活動となります。県内漁業者会費により、抱卵ガザミを買い上げて再放流をしています。また、JF、系統団体のほか、一般市民や他県の水産関係者からの一般会費によって、ポスターの作成をはじめとする啓蒙普及活動をさせていただき、漁業者と共にガザミ資源の維持に積極的に取り組んでおります。

今年も同会の会員募集を開始しましたので主旨にご賛同の上、ご加入お願い致します。

同会は抱卵ガザミのほか、期間・時期を問わず、①甲幅長12センチ以下のガザミ、②脱皮直後の柔らか甲羅ガザミの再放流も行っています。

※抱卵ガザミの保護期間は毎年5月1日～9月30日までで、対象海域は大阪湾・播磨灘としています。

#### 会費・入会に関して

- ・会費は1,000円/年です。
- ・会員の証として、オリジナルQUOカード(500円分)をお渡ししています。
- ・詳しくはJF兵庫漁連ホームページをご覧ください。

#### 【事務局】

〒673-0883 明石市中崎1丁目2番3号 兵庫県水産会館内  
JF兵庫漁連 指導部 ガザミふやそう会事務局  
TEL: 078-940-8013 FAX: 078-917-3811



JA

## JA 兵庫南

### 高品質なメロンを 消費者に届けたい

小山博嗣さんは、以前はJA職員として直売所を担当していました。営農指導で農産物の魅力やこだわりについて嬉しそうに話す生産者と関わっていくうちに、自分も農業に挑戦してみたいと思うようになり、14年前からメロンを栽培しています。

営農指導で得たノウハウを活かし、栽培方法や環境づくりにこだわっています。化学薬品が含まれる農薬の使用回数を減らすため、病気の原因となるハダニの天敵であるチリカブリダニが含まれた生物農薬を使用した減農薬栽培を行います。その他の害虫についても、発生をいち早く把握するため、ハウス内に約40枚の粘着シートを設置し対策しています。

また、メロンは、通常1つのツルから3個ほど収穫されますが、1本1果採りを採用し糖度13度以上のものを選定し出荷しています。収穫1ヵ月前から極力水を与えず、土に含まれる養分を最大限まで吸い上げさせることで糖度を上げ、収穫前と出荷時の計2回、糖度を計測するなど徹底した管理を行っています。JA兵庫南 稲美営農経済センター 営農渉外 笹倉あかねさんは「豊富な知識や技術を活かして栽培に取り組む小山さんと共に、今後も稲美町のメロン栽培を盛り上げていきたい」と話します。

こだわりのメロンは、「ひょうご推奨ブランド」を取得しており、販売先の直売所やECサイトで人気を集めています。

小山さんは、今後も減農薬栽培や徹底した糖度管理を行い、高品質なメロンを消費者に届けます。





## ～体験してみませんか？～ 「消費者力アップ体験学習会」

兵庫県立消費生活総合センターでは、「消費者力アップ体験学習会」を随時開催しています。身近な商品を自分でテストして確かめたり、最新の悪質商法の手口を体験してみたり、楽しく学んで、消費者力アップ！

豊富なメニューから選んで、お好きな日に、子どもから大人まで誰でも参加できる人気の講座を当センターで体験してみませんか。

お申し込みはお早めに！兵庫県立消費生活総合センター内、消費生活情報プラザまで。

【実施期間】 令和6年5月～令和7年3月

【場 所】 県立消費生活総合センター消費生活情報プラザ（ポートライナー「中公園駅」下車 徒歩1分）

【対 象】 兵庫県内在住・在勤の方（4名以上15名程度のグループ）

【参加費】 無 料

【体験学習会のメニュー例】

### 商品テストコース

- ・家庭に身近な化学物質
- ・紫外線の測定
- ・発電の仕組み
- ・オリジナル消しゴムをつくろう など



### 消費生活コース

- ・契約の落とし穴
- ・SDGsな暮らし方
- ・食品ロス
- ・賢く使おう、ネットとスマホ など



### 【申し込み方法】

開催日の1か月前までに申込書によりお申し込みください。（内容・日程等は、当センターと協議のうえ決定します。）

（メニュー、申込書）<https://www.seiken.server-shared.com/seminar/research>

### 【申し込み・問い合わせ先】

兵庫県立消費生活総合センター 学習交流推進課  
（消費者力アップ体験学習会担当）

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4丁目2

電 話：078-302-4001

F A X：078-954-5640

E-mail：shohi\_sogo@pref.hyogo.lg.jp



メニュー、申込書

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

暑い暑い夏がやってきました。エアコンにはお世話になりっぱなしです。熱中症対策のため、麦茶もたくさん飲んでいました。先日、小型の持ち運び扇風機を初めて使わせてもらいました。（ちょっとだけ）案外、涼しいものですね。ただ、大人の男性が持つのはちょっと恥ずかしい気がしました。

さて、特定商取引法の「業務提供誘因販売取引」のお話をしていました。業務提供誘因販売取引とは「仕事を提供するので収入が得られる」という口実で消費者を誘引し、仕事に必要であるとして、商品等を買って金銭負担を負わせる取引のことです。これに該当すると、概要書面と契約書面を交付するなど、様々な規制があり、クーリング・オフをすることができる取引になります。たとえば、ツイッターやインスタグラムなどの SNS で「簡単に稼げます！」「詳細は DM で」という動画があるとします。DM（ダイレクトメール）を送ると、その内容は、簡単に稼げる仕事を提供するために、まずは「その仕事に必要であるとして、商品等」を購入するとなると、このような手法は「業務提供誘因販売取引」に該当する可能性が考えられます。ただ、実際は個別の事案に応じて判断することになるので、万が一、そうかもと思った際は、188へご相談いただいた方がよいと思います。

ひょうご消費者ネット  
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階 C  
TEL：078-361-7201 E-mail：office@hyogo-c-net.com



# MOVE

## ひょうごまるごと健康チャレンジ2024

チャレンジ期間 2024年7月20日(土)～11月30日(土)




「ひょうごまるごと健康チャレンジ2024」は、参加者が自分に合った「健康チャレンジ」をみつけて気軽に健康習慣づくりができる取り組みです。医療生協やコープこうべの店舗などに設置しているチャレンジシートにそって、期間中30回チャレンジできたら「Web」か「はがき」で結果を報告！抽選で2000円分のQUOカードをプレゼントします！皆様のご参加をお待ちしています。

### ●参加方法●

- ① コースメニューを参考にチャレンジ項目を決める。
- ② マイチャレンジカレンダーに取り組んだ日付を記入する。
- ③ 30回チャレンジしたらWebかはがきで結果を送る。

## 予告

## 2024年度兵庫県生協大会

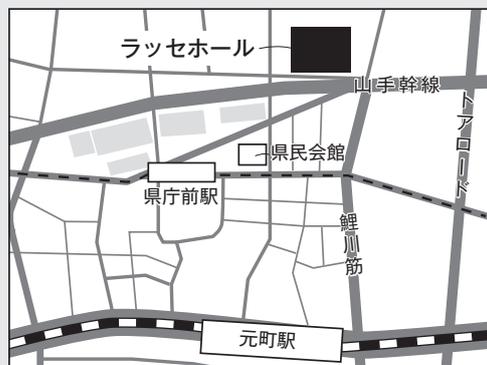
兵庫県内生協の組合員、役員・職員が交流し、生協の発展を誓う場として生協大会を開催します。

日程：2024年10月24日(木)

会場：ラッセホール  
(JR・阪神 元町駅から北へ徒歩10分)

内容：生協功労者への表彰、講師による記念講演、展示ブースなど

お申込等の詳細は、次回「兵協連だより」でご案内します。



※会場が例年と異なります。ご注意ください。

## 県連行事予定

- 8月5日 理事会
- 8月6日 兵庫県県民生活部と兵庫県生活協同理事会との意見交換会
- 8月7日 虹の仲間づくりカレッジ
- 8月21日 近畿地区生協・行政合同会議
- 8月22日 兵庫JCC事務局会議

## 編集後記

この6月末に兵庫県生協連に着任し、あつという間に1か月が経ちました。生協関係者や協同組合関係者、自治体や友誼団体の皆様などにご挨拶する機会が毎日のようにあり、慌てて名刺の増刷をしました。

昨年の11月に、2025年が2回目の「国際協同組合年」になると嬉しいニュースがありました。偶然にも1回目の「国際協同組合年」に、私は生協に入り、式典などで役員がそのことを述べられていた記憶がすかかありません。「2025年が国際協同組合年である」と誰かの記憶に残るような仕事ができれば、と気持ちを新たに頑張りたいと思います。

〈権藤〉

